



## 鶴ヶ島ふるさと応援大使に 本市出身者3名を委嘱します

市の知名度向上及びイメージアップなどを図るため、本市出身者3名を新たに「鶴ヶ島ふるさと応援大使」に委嘱します！

**日時** 4月9日(木) 15時～  
**場所** 鶴ヶ島市役所 3階応接室

鶴ヶ島ふるさと応援大使とは、市にゆかりのある方に、市の知名度向上及びイメージアップなどを図るため、市の宣伝活動をしていただくものです。

### 【 委 嘱 者 】



#### 【 古今亭 伝輔（ここんてい でんすけ） 】

本市出身の落語家で、介護職としての勤務を経験した後、2009年に古今亭志ん輔へ入門。以来、落語家として精力的に活動する一方、本市のPRにも積極的に協力していただいている。直近では、広報紙2025年1月号における新春対談への出演や、市内小学生を対象とした落語教室の実施など、地域に根ざした活動を通じて本市の魅力発信と人材育成に尽力されており、地域貢献に大変熱心な人物である。

#### 【 柳川 唯人（やながわ ゆいと） 】

本市出身の総合格闘家。かつては坂戸・鶴ヶ島消防組合の消防士として勤務し、市民の安全を支えてきた経歴を持つ。現在は総合格闘家として活躍する傍ら、本市の広報活動にも積極的に協力しており、試合時のユニフォームに本市のイメージキャラクター「つるゴン」をデザインするなど、本市のPRに貢献している。さらに、市公式SNSに掲載した動画では「つるゴン」と一戦を交えるなど、ユニークな企画を通じて市の魅力発信に尽力している。



#### 【 山崎 晃弘（やまざき あきひろ） 】

本市出身のパラリンピック男子やり投げ選手。先天性の障害により右手首から先が欠損しているが、幼少期から野球に熱心に取り組むなど、スポーツに真摯に向き合ってきた経歴を持つ。広報紙2024年12月号ではインタビュー特集に出演し、競技への思いやこれまでの歩みについて語っていた。また、出身校においては、夢の実現に向け努力を重ねてきた自身の実体験を伝える講演会を開催するなど、次世代へのメッセージ発信にも積極的に取り組んでいる。

※取材をご希望の場合は、下記担当までご連絡ください。

**担 当  
連絡先**

**秘書広報課 まちの魅力創造・発信担当 浅井**  
☎049・271・1111  
✉10200001@city.tsurugashima.lg.jp

※ 写真提供可